

【令和2年度 長崎県立壱岐高等学校 学校評価 総括評価表】

教育方針	すべての教育活動を通じて生徒の心身を鍛え、自ら学び鍛える態度や豊かな人間性を有し、よりよい人生を創造するとともに、社会の発展に貢献する人材の育成に努める。	
教育目標	①校訓の具現化に努め、「知・徳・体」のバランスのとれた人間を育成する。 ②自立の精神のもと、高い志をもち、自己の目標に向けて主体的に努力する人材を育成する。 ③明朗の精神のもと、失敗を恐れず、何事にもチャレンジする人材を育成する。 ④友愛の精神のもと、異なる価値観を尊重し、ともに協働できる心豊かな人材を育成する。	
本年度の努力目標	(1) 学習指導の充実 (2) 進路指導の充実 (3) 生徒指導の充実 (4) 教育相談の充実 (5) 生徒活動の充実 (6) 部活動の充実 (7) 健康・安全指導の充実 (8) 教育環境の充実 (9) 離島留学制度の充実 (10) コースの特性を活かした教育の充実 (11) 図書教育の充実 (12) 教職員の資質向上	

中間・年度末の評価基準	1~4の数値による (普通に努力すれば達成できる基準:3)	
総括評価の基準	D~Aの4段階による (普通に努力すれば達成できる基準:B)	

評価項目	具体項目	目標	主担当	具体的な方策	評価		
					中間	年度末	総括
1. 学習指導の充実	①わかる授業を実現するとともに、生徒の主体的学習態度を育成するよう、授業改善に努め、基礎学力の向上を図る	授業を通して基礎・基本の定着を徹底させるために、「問い合わせ」の質を高める授業改善に努め、思考力・判断力・表現力を育成する。	総務	定期考查成績不振者への補講・特別試験の機会を設定する。	3	3	A
				学習内容・方法・到達目標を明示するため、シラバスを作成・配布する。	3	4	
	②家庭学習の充実と自学の推進	主体的で持続的な学習態度を育成し、家庭学習を充実させ、自学の推進を図る。	進路支援	三学年とも「学習の記録」または、これに替わるものを作成し、日々振り返りをさせながら、主体的かつ計画的な学習習慣の確立を目指す。	2	3	B
				各学年とも放課後・休日を利用して学習会を実施して、自主学習の充実を促し、受験生としての耐性の養成と学力向上を図る。	3	3	
	③個に応じた学習指導	<p>【上段】 個に応じた学習指導を行い、生徒一人ひとりの学力を伸ばす。</p> <p>【下段】 ICTを活用した授業を開拓する。</p>	国語	定期考查、模擬試験の前後に対策や解説を行う。必要に応じて進路希望に添った課題を与える。	4	4	A
				ICT機器を利用した授業を各教員が1学期に1回実施する。	4	4	A
			地歴公民	課題を課し、学習習慣と基本事項の定着を図る。知識の定着の度合いを測るために小テストを実施し、個人の理解度を把握する。	4	3	B
				各教科の特性に応じて、ICT機器を利用した授業を導入する。	3	3	B
			数学	難関校受験希望者や成績不振者に対して面談を行い、必要に応じて課題を与えたり、添削指導したりする。小テストや日々の課題を通して基本事項の定着を図る。	4	4	A
				PC室やプロジェクター等の電子機器を利用して教材を作り、授業に活用し、生徒の数学に対する意欲・関心を高める。	3	3	B
			理科	・2年生理系に海洋生物観察実習を行い、自然科学に対する探究心や問題解決力を育成する。 ・生徒実験と演示実験を行い、興味・関心を引き出す。 ・授業進度や生徒の理解度を高めるために電子黒板を利用する。 ・興味・関心・理解を深めるために書画カメラや映像を用いる。	4	4	A
				英語	3	3	B
			保健	英文法や英単語の定着を図るために、課題を精選し、時期に応じた小テスト等を実施する。また、「Englishの時間」の教材や多読本の活用も積極的に行う。	4	4	A
				電子黒板を積極的・効果的に活用し、デジタル教科書やデジタルボードなどの教材を利用して授業方法を模索する。	3	4	A
				各ライフステージにおける健康を骨かすリスクファクターを理解させる。	4	4	A
				学期ごとに1回以上ICT機器を利用して授業を実施する。	3	4	A

評価項目	具体項目	目標	主担当	具体的方策	評価		
					中間	年度末	総括
1. 学習指導の充実	③個に応じた学習指導	<p>【上段】個に応じた学習指導を行い、生徒一人ひとりの学力を伸ばす。</p> <p>【下段】ICTを活用した授業を展開する。</p>	体育	選択授業を実施し、さまざまな種目を体験させる。体力テストの結果を参考に、体力の向上を目指す。	3	4	A
				学期ごとに1回以上ICT機器を利用した授業を実施する。	3	3	A
			音楽	授業や実技試験の際に、一人一人の学習状況に応じて、適宜アドバイスや課題等を伝える。また、学習内容に応じた、小テストを実施し、一人一人の理解を深められるようにする。	3	4	A
				視聴覚機器を取り入れ、鑑賞をすることで、音楽への関心を高めるとともに、より豊かな表現活動につながる様にする。	4	4	A
			美術	表現や鑑賞の活動を通して生徒の感性を高めるために、教科書を用いた鑑賞プリントを毎週実施し、美術への関心を高める。	4	4	A
				視聴覚教材による鑑賞活動やインターネットを用いての調べ学習によって知識を深め、感性を高める指導を行う。	4	4	A
			家庭	ワークシートや資料集の活用により学習内容の定着を図る。実習において個別指導・班別指導を行い生活に必要な技術の習得を目指す。	4	4	A
				画像や実験映像などの視覚教材を活用して生徒の興味関心を高め、理解力向上に役立てる。	3	3	B
			情報	授業時の最後に本日の内容のまとめをし、何を学習したかの確認をすることで個人の学習の定着を図る。	3	4	A
				コンピュータを用いた授業を積極的に行う。	4	4	A
			中国語	中国語検定において、各生徒の受験する級に応じた課題を与える。	4	4	A
				遠隔授業を積極的に行う。	4	4	A
2. 進路指導の充実	①対外実力テスト到達目標の設定	対外実力テスト等において到達目標を設定し学力の向上を図る。	～進路支援～	各教科で現状分析と目標数値設定を行い、目標を達成すべく授業を充実させる。	3	3	B
				学習シラバスの充実を図る。進度のみならず、学習内容や目標とする学力、到達目標を提示し、達成する取り組みをする。	3	3	
	②計画的な進路指導と進路実現	学年に応じて計画的な進路指導を行い、自己の進路目標の設定と進路実現に向けて努力させる。	～進路支援～	1年では継続した文理選択をはじめとする学部・学科研究、2年では職業研究、ならびに進路ガイダンス、3年では進路ガイダンスを通じて進路意識を喚起する。	3	3	B
				1、2年では学力検討会、3年では志望校検討会を通じて各クラスまたは各教科で面談を実施し、進路目標の実現に向けて努力をさせる。	3	3	
	③総合的な探究の時間・総合的な学習の時間の充実	地域や社会の課題解決に向けた探究活動を通して、自己の進路を深く考える。	～総探～	生徒が、総探・総学の指導を通して、地域課題を見つめることで自己の進路に対する考えを深めることができる。	-	4	B
				総探・総学の指導の際に、職員が探究のプロセスを意識して、地域・社会の課題解決や自己の進路探究の活動を実施することができる。	3	3	
	④論理コミュニケーションの手法の研究	論理コミュニケーションの方法を研究し、様々な教育活動の場面で活用する。	～進路支援～	生徒が、論コミの指導を通して、論コミの指導法を習得し、小論文等の他の教育活動に活用できるようになる。	-	4	B
				職員が、論コミの指導を通して、論コミの指導法を習得し、生徒への小論文等の他の教育活動の指導に活用できるようになる。	4	3	
3. 生徒指導の充実	①基本的な生活習慣の育成	時間を守る、身なりや服装などの基本的な生活習慣を身につけさせ、社会的資質の向上に努める。	(～生徒指導～)	日々の容儀指導を充実させ、端正な容儀を徹底させる。	4	4	A
				挨拶や言葉遣いなど基本的な生活習慣を指導する。	3	4	

評価項目	具体項目	目標	主担当	具体的方策	評価		
					中間	年度末	総括
4 教育相談の充実	①「悩み」や「問題」を抱える生徒への支援の充実	SCやSSSTと連携し、「悩み」や「問題」を抱えている生徒の早期発見と支援に努める。	～保健相談～	「いじめ根絶」を目標にいじめの予防等のためのアンケートを実施する。	4	4	A
				担任・学年団との連携を密にし、「悩み調査」などから早期発見に努めるとともに、部内での受け入れ態勢を整える。	4	4	
	②人権・同和教育研修の充実	人権・同和教育研修の充実を図り、人権尊重の精神を養う。	～研修支援～	人権・同和研修を、職員共通理解のもと、統一した内容で実施する。	3	3	B
				人権・同和関係の研修に、職員が参加する。	3	3	
	③担任や家庭との連携による心身の健康の増進	担任や家庭と連携を密に行い、心身の健康増進を図る。	～保健相談～	保健室利用状況、保健調査等から要管理生徒を把握し、関係職員への周知を図る。	4	4	A
				健康増進のための情報提供を行い、心身の健康管理についての関心を高める。	4	4	
	①主体性と協調性の育成、リーダーシップとフォローワーシップの育成	学級活動・生徒会活動等のあらゆる機会を通して、主体性や協調性の向上させ、リーダーシップとフォローワーシップを育成する。	～生徒会支援～	学校行事における、同僚や後輩との協働を通して、主体性・協調性を育む。	3	4	B
				学校行事における協働を通して、リーダーシップとフォローワーシップを養う。	3	3	
5 生徒活動の充実	②社会人としての視野の拡大	学校行事・講演会等を通して、高校生としての在り方・生き方について考え方させ、社会人としての視野を広げる。	総務	校門前掲示板を活用する。	3	3	B
				学校行事の計画、運営を他分掌と連携して、実施する。	3	4	
	③主体的な態度・自立心の育成	生徒会活動等を通して、主体的に考え方活動する態度や自立心を育てる。	～生徒会支援～	生徒会の年間行事に積極的に関わっていくようにサポートする。	3	3	B
				学級活動で自律や友愛の精神を育てるようにサポートする。	3	4	
	④あいさつ・ボランティア活動・清掃活動の推進	あいさつ、ボランティア活動、清掃活動を推進し、豊かな心を育てる。	～生徒会・支援化～	SHRや授業開始時を通じて、さわやかな挨拶ができるよう指導していく。	3	3	B
				募金活動や清掃活動等のボランティア活動に触れる機会をつくる。	3	4	
6 部活動の充実	①学習と部活動の両立と、バランスの取れた自己管理能力の向上	部活動ガイドラインを遵守し、学習と部活動の両立を行なう中で達成感や充実感を得させることで、老岐高生としての自信と誇りを育てる。	～生徒会支援～	入学者オリエンテーション等での呼びかけにより、部活動への入部を促す。	4	4	A
				部活動ガイドラインの趣旨を、生徒・教員がともに理解するよう啓発に努める	3	4	
7 健康・安全指導の充実	①安全意識と生命尊重の精神の育成	安全教育を推進し、安全意識と生命尊重の精神を育てる。	～生徒指導～	避難訓練、薬物乱用防止講話等を消防署・警察署等に依頼し、生徒の安全・生命尊重の意識を高める。	3	3	B
				登校時の立番指導を年間通して行い、マナーの向上を図る。自家用車乗り降り禁止区域について、常時指導し徹底させる。	2	2	

評価項目	具体項目	目標	主担当	具体的方策	評価		
					中間	年度末	総括
8 教育環境の充実	①校内美化活動の推進	毎日の清掃活動の徹底や環境美化強化の日等を通して、常に校内を美しく保つ。	～生徒文化支援	毎日の清掃活動(15分間)で積極的に取り組み、きれいになるよう指導する。	3	4	A
				ゴミの分別を確実にさせ、資源を大切にする態度を養わせる。	3	4	
	②資源節約と環境保全の推進	節電・節水・節紙等資源節約の徹底を図る。	～生徒文化支援	節電・節水を呼びかけ、生徒の意識向上を図る。	3	4	A
				節電・節水・節紙を呼びかけ、職員の意識向上を図る。	3	4	
	③公共物を大切にする態度の育成	施設・設備等の公共物を大切に使用する態度を育成する。	～生徒指導支援	校内巡視を行い、校舎及び備品等の破損防止に努める。	3	4	A
				担任との連携を図り、教室内の机、椅子、壁に落書き等がないよう指導する。	4	4	
	④安全な生活環境の推進	施設・設備等の安全点検を実施し、安全な生活環境の整備に努める。	事務	事務職員による施設・設備の点検(危険箇所の把握)を行い、早急に対応する。	2	2	B
				学期ごとの安全点検の結果を踏まえ、危険箇所の除去を早急に行う。	3	3	
	⑤職員の勤務に係る健康管理の推進	毎月1回はノーカンガルデイを設定し定時退校するとともに、超過削減に努める。	総務	月1回の定時退校日を月間行事予定に設定する。	3	4	A
				期末考査・学年末考査期間中にノーカンガルデイを設定する。	3	4	
9 離島留学制度の充実	①特色ある教育活動の実践	離島留学制度の趣旨を生かした特色ある教育課程を編成し、特色ある教育活動を実践する。	～東アジ総務	学校設定科目の目標や授業計画をシラバスに反映させる。	3	3	B
				特色ある学校設定科目の内容を、生徒が満足するものとする。	2	2	
	②保護者・地域社会との連携による留学生の指導	里親(ホストファミリー)・保護者・地域社会と連携し、手厚く留学生の指導を行う。	～東アジ総務	里親連絡協議会を実施し、里親と学校との連携を図る。	2	4	B
				里親と保護者と地域社会とが交流する行事を企画、運営する。	2	3	
	③離島留学制度の充実	離島留学制度に対する中学生や地域社会の理解と協力を得るべく広報活動を積極的に行って、志願者数の増加を図る。	～東アジ総務	島内外の中学校訪問や離島留学説明会を実施し、離島留学制度の啓発を行う。	3	3	C
				県主催の離島留学説明会に参加し、島外の中学生への離島留学制度の啓発を行う。	2	2	

評価項目	具体項目	目標	主担当	具体的方策	評価		
					中間	年度末	総括
1.0 東アジア歴史・中国語コースの特色を活かした教育の充実	①異文化理解を深める	海外語学研修等参加生徒による報告会を実施し、異文化に対する理解を深めさせる。	→東アジア総務	文化祭等において、上海語学研修参加生徒による報告を行わせる。	2	4	B
				遠隔システムを用いた授業を実施し、生徒の専門性の向上に努める。	3	3	
	②国際理解教育の推進	外国人講師を招聘し、講演会を実施することにより、国際理解を深めさせる。	総務	国際理解を深めるための講演会等を実施する。	2	2	B
				学校だよりに、外国文化の紹介を掲載する。	4	4	
	③埋蔵文化財センター等との連携	埋蔵文化財センター及び一之宮博物館等との連携・協力や遠隔教育を充実させ、教育効果を高める。	→東アジア総務	連絡協議会を開催し、埋蔵文化財センター等との連携・協力を図る。	3	4	B
				遠隔システムを用いた授業を実施し、生徒の専門性の向上に努める。	3	3	
1.1 図書教育の充実	①読書活動の推進	図書館の利用を奨励し、読書の習慣を定着させ、読書活動の充実を図る。	→進路図書支援	「先生方おすすめの本」の冊子を作成する。生徒が主体的に企画・運営に関わる図書館活動を行う。	2	3	A
				本の購入と除籍を計画的に行い、生徒が本を見つけやすい環境作りを進める。	3	4	
1.2 教職員の資質向上	①職員の危機管理意識の確立	職員の危機管理意識の確立のため服務規律に関する研修を実施する。	→進路修支援	情報メディアに関する講演会を行い、望ましいインターネットの利用方法について理解させ、情報モラルの涵養を図る。	3	3	B
				危機管理に関するマニュアルを作成する。	3	3	
	②教員の授業力向上	各教科内で積極的に授業研究・評価を行い、教員の授業力向上に努める。	→進路修支援	公開授業を実施する期間を設け、授業力の向上を図る。	3	3	B
				授業力向上のための研修会を行う。	3	3	

令和2年度 学校評価 【生徒アンケート】 1月結果
※割合 (%)

質問	担当分掌	具体的評価内容	回答選択肢	今年	昨年	増減
1	進路支援 (図書)	今年度4月から現在までの間に、図書館を利用した事がありますか。	ある	84.1	82.8	1.3
			ない	14.1	17.0	-2.9
2	生徒支援 (生徒会)	あなたは学習と部活動の両立に努力しており、今後も継続して頑張りたいと思いますか。 (3年生は「学習と部活動の両立に努力することができたか」答えてください。)	はい	86.4	85.4	1.0
			いいえ	11.7	14.2	-2.5
3	生徒支援 (生徒会)	あなたは、生徒会が関わる学校行事（文化祭、体育祭、競技大会、歓迎遠足、生徒総会など）を通して、主体性と協調性が身についたと思いますか。	思う	90.4	90.4	0.0
			思わない	7.5	9.4	-1.9
4	生徒支援 (生徒会)	あなたは、生徒会が関わる学校行事を通して、自身にリーダーシップとフォロワーシップが育ったと感じますか。	感じる	69.3	68.6	0.7
			感じない	28.6	30.6	-2.0
5	生徒支援 (生徒会)	あなたは、生徒会が関わる学校行事を通して、思いやりの心を育み、高校生の在り方、生き方について考えましたか。	はい	80.3	76.6	3.7
			いいえ	17.8	22.5	-4.7
6	生徒支援 (生徒会)	あなたは、生徒会が関わる学校行事に対して、自ら積極的に関わっていると思いますか。	はい	67.4	64.6	2.8
			いいえ	30.7	34.7	-4.0
7	生徒支援 (生徒会)	一年間の様々な活動を通して、クラスの和が育まれつつあると思いますか。	はい	91.3	94.3	-3.0
			いいえ	6.8	5.2	1.6
8	進路支援 (研修)	あなたは、周囲や相手のことを思い合って生活できていると思いますか。	十分あてはまる	32.8	32.5	0.3
			おおむねあてはまる	61.6	62.4	-0.8
			あまりあてはまらない	3.3	4.4	-1.1
			全くあてはまらない	0.5	0.7	-0.2
9	生徒支援 (生徒指導) (生徒会)	あなたは、日頃からきちんとしたさわやかな挨拶が出来ていると思いますか。	出来ている	77.8	80.8	-3.0
			出来ていない	19.9	18.6	1.3
10	生徒支援 (生徒会)	あなたは、地域清掃や募金活動など、機会があればボランティア活動に取り組んでみたいと思いますか。	思う	90.4	93.2	-2.8
			思わない	7.7	6.6	1.1
11	生徒支援 (美化)	あなたは、毎日15分間の清掃活動に積極的に取り組んでいますか。	取り組んでいる	93.4	94.8	-1.4
			取り組んでいない	4.7	5.2	-0.5
12	生徒支援 (美化)	あなたは、学校生活においてゴミの分別をしっかり行っていますか。	行っている	90.6	95.0	-4.4
			行っていない	7.3	4.8	2.5

13	生徒支援 (美化)	あなたは、以前より少しでも節電・節水に取り組んでみたいと思うようになりましたか。	思うようになった	81.3	80.8	0.5
			思うようになっていない	16.4	18.3	-1.9
14	進路支援 (進路)	あなたはこれまでに計画的自主的学習習慣を確立できましたか。	確立できている	15.0	17.5	-2.5
			ほぼ確立できた	56.7	53.5	3.2
			確立できていない	26.2	29.0	-2.8
15	総務	あなたは授業がどの程度わかりますか。	よくわかる	14.3	17.2	-2.9
			ほぼわかる	77.0	74.5	2.5
			わからない	6.6	8.1	-1.5
16		虹の原特別支援学校高等部壱岐分校の生徒と、様々な学校行事を通して交流を深められたと思いますか。	思う	64.2	80.3	-16.1
			思わない	33.7	19.4	14.3
17	進路支援 (進路)	担任や教科担当者との面談を通じて進路実現に向けての適切な指導を受けたか。	受けた	94.4	94.8	-0.4
			受けなかった	3.5	4.6	-1.1
18	進路支援 (進路)	学校での進路に対する学習（文理選択、高大連携、進路ガイダンス、志望理由書作成、社会人講話など）は、自己の進路目標実現に役立つましたか。	大いに役立った	47.3	52.8	-5.5
			役立った	47.3	45.0	2.3
			役立たなかった	3.3	2.0	1.3
19		「教養の時間」は、世の中の動きを知り、自身の知識・理解を深めるために役立った。	大いに役立った	40.0	45.0	-5.0
			役立った	54.3	50.4	3.9
			役立たなかった	3.7	4.4	-0.7
20		「Englishの時間」を通して、以前より前向きに英語学習に取り組むようになった。	そう思う	31.9	36.0	-4.1
			ややそう思う	57.6	48.3	9.3
			思わない	8.7	15.5	-6.8
21	進路支援 (進路)	総探・総学の学習を通して、地域課題を見つめることで自己の進路に対する考えを深めることができた。	深まった	40.5	42.6	-2.1
			やや深まった	52.7	51.7	1.0
			深まらなかった	4.7	5.2	-0.5
22	進路支援 (進路)	【1年生】：論コミの学習を通して、論コミの手法を習得し、論理的な文章が書けるようになった。 【2・3年生】：論コミの学習を通して、論コミの手法を習得し、小論文等の他の教育活動の場面に応用できるようになった。	できるようになった	19.4	22.3	-2.9
			ややできるようになった	66.5	64.8	1.7
			できなかった	12.2	12.9	-0.7

令和2年度 学校評価 【保護者アンケート】 1月結果 ※今年度より実施

「回答選択肢」 1：よくあてはまる 2：あてはまる 3：あまりあてはまらない 4：あてはまらない

質問	質問内容	回答選択肢 ※割合 (%)				
		1	2	1,2計	3	4
1	壱岐高校生は、さわやかな挨拶ができている。	32.6	32.9	65.5	30.0	0.0
2	壱岐高校生は、服装など容儀面がきちんとしている。	37.6	45.5	83.1	9.2	1.3
3	壱岐高校生は、交通マナーを守っている。	65.8	26.8	92.6	1.6	0.8
4	壱岐高校生は、学習に意欲的に取り組んでいる。	38.2	46.1	84.3	8.9	1.6
5	壱岐高校生は、部活動に意欲的に取り組んでいる。	33.2	49.7	82.9	9.7	1.6
6	壱岐高校生は、学校行事に意欲的に取り組んでいる。	57.4	34.5	91.9	2.4	0.8
7	壱岐高校生は、地域行事やボランティア活動に意欲的に取り組んでいる。	54.7	36.6	91.3	3.2	0.5
8	壱岐高の教育方針や目指す生徒は、納得できる内容である。	28.4	49.7	78.1	11.1	2.1
9	壱岐高の進路指導(受験指導、情報提供等)に満足している。	35.3	48.4	83.7	8.7	1.3
10	壱岐高の生徒指導(言葉遣い、生活態度等)に満足している。	31.6	45.3	76.9	14.2	4.5
11	壱岐高の学習指導(授業、質問対応等)に満足している。	34.2	50.8	85.0	8.2	1.1
12	壱岐高の情報提供(HP、学校だより等)に満足している。	32.9	46.3	79.2	11.8	1.3
13	壱岐高の教育環境(施設・設備等)に満足している。	32.1	44.7	76.8	15.5	2.4
14	壱岐高の安全管理(防災・危険防止等)に満足している。	37.9	48.2	86.1	8.4	0.8
15	壱岐高の地域(PTA、同窓会等)との連携に満足している。	38.7	45.3	84.0	6.6	0.3
16	壱岐高の人権教育(いじめや暴力の根絶)に満足している。	27.1	48.2	75.3	12.6	1.3
17	壱岐高の生徒支援(個別面談、悩み相談等)に満足している。	31.1	50.5	81.6	8.2	0.3
18	壱岐高の外部(保護者、地域等)への対応に満足している。	32.1	50.8	82.9	7.6	1.1